

一枚の写真



図書館カウンターの左側奥の壁に、一枚の写真が掲げられています。

説明書きには、

昭和30年（1955年）11月7日 本校校歌の作詞者 詩人 三木露風先生
ご夫婦を迎えて、旧校舎ガニメーデの泉のほとりで先生のお話を全校生が拝聴した。
当日の記念写真で清明率直と揮毫されているところ とあります。

先生は、龍野市（当時）出身で龍野市長の招きにより、15年ぶりに帰郷されたのをきっかけに、本校にお立ち寄りいただいたとのことでした。

なぜ、かの有名な三木露風先生が本校校歌を作詞したのでしょうか。

HPの「校歌の制定」に記載されていますが、新制高校2期生が卒業を控えたころから、正式に校歌がほしいということが話題になり、1950年（昭和25年）に校歌作詞者を全校生に諮っています。第一位となった方に断られたので、当時の校長が東京三鷹在住の三木露風先生に依頼し、快諾されたとのこと。当初の歌詞は現在のものと3か所異なっていますが経緯は不明とのこと。

『清明 鷺城中学・姫路高校50年史』（分類番号090）で調べることが出来ます。